

地 理 探 究

地理探究

〔I〕 下の文章は九州中部の地形について述べたものである。文章を読んで各問いに答えよ。

日本列島は、複数のプレートがぶつかり合う（ ア ）に位置しており、（ イ ）に基づく地殻変動や断層運動により、多様な地形が形成されてきた。九州中部にある阿蘇山は、日本最大級の（ ウ ）を持つ火山であり、過去の大規模な噴火では（ エ ）が周辺地域を覆い、地形形成や土壌分布に大きな影響を与えた。阿蘇山の南東に広がる九州山地は、かつての褶曲山脈が外的営力（風化・侵食など）を受けて現在の山地地形をなしている。ここには石灰岩を含む地質帯が存在し、長年の侵食や溶食によって地下水が豊富に流れ出すようになった。こうした自然環境の中で形成された大野川流域では、阿蘇山の火山性堆積物と、九州山地の侵食物が合わさることで複雑な地形が見られる。また、石灰岩地帯から浸み出す良質な水が大野川に大量に流入し、水資源にも恵まれている。このように、大野川流域は、火山地形と山地地形の接点にあたり、内的営力と外的営力が相互に作用しながら、現在もお地形や水系の変化を続けている。

問1 上の文章中の（ ア ）から（ エ ）に当てはまる語句を記述せよ。

問2 石灰岩の起源として適当な物質を以下の語句を1つ選択して解答欄に記述せよ。

生物の骨 泥炭 シルト サンゴ礁 火山灰

問3 褶曲山脈について、以下のキーワードを用いて説明せよ。

（30字程度）

キーワード：圧力、隆起

問4 石灰岩地帯に関連して、石灰岩が溶食作用を受けることにより形成される地形について、以下のキーワードを用いて説明せよ。

（160字程度）

キーワード：カルスト地形、鍾乳洞、ドリーネ、ウバーレ、ポリエ

〔Ⅱ〕 中央アジアに関する次の文章を読んで各問いに答えよ。

中央アジアは内陸に位置し、年間を通じて降水量が少ない乾燥・半乾燥地域が広がっている。このような環境下で、人々は古くから水源のあるオアシス周辺での（ ア ）や、草原を移動しながら家畜を飼う（ イ ）など、自然条件に適応した生活を営んできた。古代から近世にかけて、この地域は東西交易の中継地として重要な役割を果たし、（ ウ ）の要衝として栄えた都市には、交易品が集まる市場＝（ エ ）が形成され、多様な民族と文化が交錯した。20世紀以降、（ オ ）による農業政策により、大規模な綿花栽培が推進され、アムダリヤ川やシルダリヤ川の水を使った過剰な灌漑が行われた。

問1 上の文章（ ア ）～（ オ ）に該当する語句を記述せよ。

問2 （ オ ）の農業政策により綿花栽培が推進され、アムダリア川とシルダリア川を有する地域について、現在の国名を記述せよ。

問3 アムダリヤ川やシルダリヤ川の過剰な水利用によって引き起こされた環境問題について説明せよ。

（100字程度）

問4 アムダリヤ川やシルダリヤ川のように、複数の国の領土を流れる河川で生じる国際問題について説明せよ。その際、「複数の国の領土を流れる河川」のことを指す用語を明記したうえで、「水資源」という語句を必ず用いること。

（100字程度）

〔Ⅲ〕 観光に関する下の文章を読んで、各問いに答えよ。

観光は、_(a)温泉地や海浜リゾートといった観光保養都市への旅行だけでなく、近年その形態を大きく多様化させている。例えば、農山漁村に滞在し、その地域の自然や文化や人々との交流を楽しむ（ ① ）や、自然環境の保全を第一に考え、その仕組みを学ぶ（ ② ）は、持続可能な観光のあり方として注目を集める。対照的に、都市の持つ歴史的・文化的な魅力や商業施設などを楽しむ（ ③ ）も根強い人気があり、特定のテーマで作り込まれた非日常空間である_(b)テーマパークは、（ ④ ）の旅行者にとっても大きな魅力となっている。こうした（ ④ ）観光の振興により、外国人観光客は増加傾向にあり、特にアジアや_(c)東南アジアから多く訪問をしている。外貨獲得や地域経済の活性化に大きく貢献する一方で、新たな課題も生じさせている。特定の観光地に国内外から観光客が過度に集中することで、交通渋滞、ゴミ問題、騒音、マナー違反などが深刻化し、地域住民の生活や自然環境に悪影響を及ぼす（ ⑤ ）が世界各地で問題となっている。

問1 上の文中（ ① ）～（ ⑤ ）にあてはまる語句を下記より選んで記号で答えよ。

- （ア）エコツーリズム （イ）ユニバーサルツーリズム
- （ウ）ガストロノミーツーリズム （エ）富裕層 （オ）インバウンド
- （カ）ブルーツーリズム （キ）オーバーツーリズム （ク）グリーンツーリズム
- （ケ）アーバンツーリズム （コ）ウェルネスツーリズム

問2 下線部（a）について、都市名と国名の組合せで誤っているものを選び記号で答えよ。

- （ア）ニース/フランス （イ）カンヌ/フランス
- （ウ）ゴールドコースト/ニュージーランド （エ）ホノルル/アメリカ合衆国

問3 下線部（b）について、「圧倒的な大自然を舞台に、都会にはない興奮と贅沢を体験」をコンセプトとして2025年7月に開業した新テーマパークがあり、近隣エリ

アには、2021年に登録された世界自然遺産がある都道府県を答えよ。

問4 下線部（c）について、この地域からのムスリム観光客に対応している、イスラム教で許されたの食品のことをカタカナで答えよ。

〔Ⅳ〕 日本の地誌に関する文章を読んで、各問いに答えよ。

日本の国土は、北海道、本州、四国、九州の主要4島と、その他多数の島々から成り立っている。国土の約4分の3が森林と山地で占められており、急峻な地形が多いため、河川は一般的に（①）で流れが速く、（②）が少ないのが特徴である。また、日本の気候は（③）の影響を強く受けており、夏は高温多湿、冬は低温乾燥となることが一般的である。特に、冬は北西からの季節風が日本海を渡る際に多量の水蒸気を含み、本州の（④）側に豪雪をもたらす。一方、（⑤）側は乾燥した晴天の日が多くなる。日本は地震や火山の活動が活発な（⑥）に位置しており、多くの地震や火山噴火が発生している。これらの活動は、温泉や独特の地形を形成する要因にもなっている。日本の産業は、原料やエネルギーを輸入し、製品を輸出する（⑦）が中心であり、重化学工業が主要な位置を占めている。

問1 上の文中（①）～（⑦）あてはまる語句を下記語群より選んで記号で答えよ。

語群

- （ア）緩やか （イ）急峻 （ウ）平野 （エ）河川敷 （オ）季節風 （カ）偏西風
（キ）貿易風 （ク）太平洋 （ケ）日本海 （コ）瀬戸内海 （サ）安定陸塊
（シ）環太平洋造山帯 （ス）自由貿易 （セ）加工貿易 （ソ）観光産業

問2 下線部について、日本のコンテンツ産業やベンチャービジネスに関する記述として、最も適切なものを一つ選んで記号で答えよ。

ア. 日本のコンテンツ産業は、アニメ、漫画、ゲームなどが国際的にも高い評価

を得ており、主要な輸出品目の一つとなっている。

イ. 日本のベンチャービジネスは、主に伝統的な製造業分野で革新的な技術開発を行っており、地域経済の活性化に大きく貢献している。

ウ. 日本政府は、ベンチャービジネスを支援するため、大企業による新規事業の設立を法的に義務付けている。

エ. 日本のコンテンツ産業は、国内市場が飽和しているため、近年は縮小傾向にある。

問3 次のA～Dのジオパークや国立公園について、その名称と該当する都道府県の組み合わせとして正しいものを一つ選んで答えよ。

- A. 洞爺湖有珠山ジオパーク B. 阿蘇ジオパーク
C. 屋久島国立公園 D. 知床国立公園

組み合わせ

- ア. A：北海道 B：熊本県 C：鹿児島県 D：北海道
イ. A：北海道 B：宮崎県 C：鹿児島県 D：青森県
ウ. A：青森県 B：熊本県 C：沖縄県 D：北海道
エ. A：北海道 B：熊本県 C：沖縄県 D：岩手県

問4 日本の各地域が抱える課題についての記述として、誤っているものを一つ選びなさい。

A.
地方都市では、シャッター通りに代表されるように、中心市街地の商業が衰退し、郊外的大型商業施設が繁栄している。

B.
農村部では、過疎化が進み、高齢化による農業の後継者不足や耕作放棄地の増加が深刻な問題となっている。

C.
都市部では、ドーナツ化現象により、中心市街地の人口減少や空洞化が問題となっている。

D.

大都市圏では、地方からの人口流入が停滞し、人口減少が最も深刻な問題となっている。